とかち新聞
主筆　松山明
（発行所）北海道足寄郡足寄町　とかち新聞社　電話1351番
本紙購読料　一部25円　一カ月75円　一カ年前納750円

商工会への補助金 不正支出ではない

足寄町議会 伊藤議員、失言を取り消す

定例第三回の足寄町議会は一日午前十時四分に開会、会期を三日間として大滝議長から議長会などの報告があつて小林町長の白糠線廃止問題、池北三町浄化センター、総合開発計画、病院医師、北教組の提訴、元西小実習地問題、足寄―白糠間の峠越し林道などの行政報告にたいして遠山、伊藤議員から元西小実習地のうち六、八一七平方㍍（六反八畝二一歩）を佐々木正勝氏に三十五万七千三百円で売り払い処分することに異議が出て報告だけで片づけるのは議会軽視だとして追及、午後になつて町長は議案として提案することになり、安久津代表監査委員から六月の議会で議決をもつて監査請求のあつた10・26処分と商工会への補助金についての監査報告があり、『商工会への補助に不正は認められない』との報告にたいして、当時、公金不正支出と発言した伊藤議員から『穏当を欠いた発言は取り消し訂正したい』との申し入れがあつたものの、会議規則によつてさかのぼつて取り消し訂正はできないので正副議長と本人らが別室で協議した結果、伊藤議員がふたたび議場で弁明してケリをつけてから一般質問に入り、宮口、神本、阿部の各議員の質問のあと、任期満了の教育委員に三宅隆義氏の再任、岡靖氏の新任に同意して午後三時五十五十七分に散会しました。

二日は午前十時二分に再開して斉藤（祐）、伊藤、香川、大久保の各議員から一般質問がおこなわれてから議案に入り、予算補正など二十三議案をそれぞれ原案どおりに議決しましたが最後に提案された問題の町有地処分（佐々木正勝氏）についてはふたたび論議が対立して討論にもちこまれ遠山、伊藤議員が反対、香川、矢野議員が賛成に立つて採決の結果、十四対八の多数決で（多田梅松、福本両議員は欠席）売り払い処分を決定したあと、地方交付税率引き下げとバレイショ価格の安定などについて政府や国会にたいする要望意見書を決議、森林組合からの六百三十万円の欠損金貸付や町有林事業受託などの陳情にたいして鳴海議員は総務委員会へ付託調査を主張しましたが神本議員らの反対で理事者の処理に一任することにして、会期を一日残し、午後七時五分に閉会しました。

白糠線の廃止は問題外

小林町長の行政報告とこれにたいする質疑の要旨はつぎのとおり。

小林町長　白糠線鉄道の廃止反対運動で白糠町側とともに九月に上京し本名中川両代議士、益谷元議長などの諸先生にあつたが、いまさら廃止は問題外といわれ同調できないとの見解で、十二月の予算原案の時点が重要なのでねばり強く反対運動をすべきだとのことで、鉄道建設公団では用地買収をすすめ四十五年度着工を四十四年度に繰り上げてやりたいといつている教職員の時間外勤務手当請求の訴訟を町長を相手に八月二日付で五十五名の先生から出された、当該市町村が負担との判例があるが、時間外勤務を命じていないので法制上に不備があり市町村自体として法務大臣に善処方を申し入れている、町有地の売り払いについて旧西小実習地の佐々木正勝氏の問題は、自己の経営面積がすくなく家族が多いので六反から一町二反を耕作してきたので、六反八畝を畑は反あたり六万円、原野を一万五千円で計三十五万七千三百円で売り払い処分が適当と判断したのでご諒承たまわりたい

西小実習地処分に疑点

遠山議員　町有地処分に疑点がある、町長の権限は無制限ではない、報告ですますのは正しいかどうか、佐々木氏は二審の裁判、最高裁の取り下げでなにらの権利はない、し敢えてこれを処分理由としないところが問題で、前町長ですら小作契約を締結しようとしたのに較べると小林町政の方が反農民的といえそう。

○…ここを農地法によつて「みなし小作地」とすれば三十年も五十年も耕作している公用廃止地はイヤでも「みなし小作地」として処理しなければならないのでアイマイな処分理由でお茶をにごしたようなもので、あくまでも農民の権利を認めようとしないのが基本姿勢といえましよう。

○…町長が町民を相手に裁判沙汰におよんだ例の元西小実習地問題は、高橋前町長の〝暴走〟ぶりのあと始末として、小林町長は二日の町議会でどうにかこの問題の結着をつけました。

○…結着はついたものの、小林町長が町有地を佐々木正勝氏に売り払う理由と方法に異議を唱える遠山、伊藤、新田、大久保議員らの言い分　方が筋が通つているのに　れに耳をかさないで時　下の多数決でゴリ押し　のは小林町政のためにはイナス。

○…佐々木氏の農地拡大のためにといいながら、高橋前町長ですら売るなら農地法上の価格でといつていたのにその三倍以上だし、残つた二町歩は依然としてあたら国土を遊ばせても使わせない寸法

○…処分目的は農業経営上のためといいながら、その土地は中部土地区画整理事業の区域内なので明年早々には宅地にしてゆくというのでは、いよいよもつて不当処分のおそれ。

○…ふたこと目に町側は一審、二審とも勝訴したのだから佐々木氏にはなにらの権利はないとしており、なにら権利がないのなら佐々木氏に特定とせず、農地拡大を望む一般農民を対象とすべきで、財産処分は公売氏の説得にこれつとめて、どうにかこうにかすべり込みセーフ。

筋のとおらない多数決

○…権利がないのではなく佐々木氏がこの農地を西小学校に使用料を払つて十年近くも耕作していたことは農地法によつて「みなし小作地」として処理しなければならないのでお茶をにごしたようなもので、あくまでも農民の権利を認めようとしないのが基本姿勢といえましよう。

この町長答弁にフンガイした佐々木氏はこの日の昼休み中に議案提出のとりやめを申し入れたところ、おどろいた町長は開会中の議会は助役以下に任せて佐々木氏の説得にこれつとめて、どうにかこうにかすべり込みセーフ。

○…権利がないのではなく佐々木氏がこの農地を西小学校に使用料を払つて十年近くも耕作していたことは農地法によつて「みなし小作地」として処理しなければならないのでアイマイな処分理由でお茶をにごしたようなもので、あくまでも農民の権利を認めようとしないのが基本姿勢といえましよう。

10・26訓告は議決を経ず　監査委員が指摘

六月の定例会で議会が監査を請求した二件についての監査報告とこれにたいする質疑の要旨はつぎのとおり。

教委の事務管理執行

一、十二月二十日の教育委員会で10・26一斉休暇斗争に参加した八十二名の処分内申を議決したが議事録は作成していないが秘密会といえども議事録は作成すべきである

二、五日六日に道教委から内申にかかわる処分の通告をうけ、同日十勝教育局において五十名の戒告処分の辞令を受領、その他のものについては訓告相当との指示をうけ足寄町教育委員会名で文書によつて訓告したが、同日の教育委員会の議を経ずに執行したもので、報告事項として了承したことは教育委員会の自主性を欠き自らの権限を放棄するような結果となつたことは否定できない

三、議事類の整備保管、関係書類の整備保管の状況については良好とはいえない

鳴海議員　秘密会の議事録がない、書類の整備が良好でない、その要因はどこにあるのか

安久津監査委員　評論意見としていえば自主性があつたかないか、教育長が十勝教育局へ出席して決つたことをウノミにした議会の民意があつたのだから帰つてきて話し合えばよかつた

鳴海議員　自主性の欠けた訓告は無効である、要望として、教育委員会の在り方は正しくない、こんご法律にのつとつて正しい運営をしてもらいたい

商工会への補助金

一、十二月の町議会で商工会への追加補助金二十五万円を提案し議決した

二、この提案が商工会から補助申請以前であるから正しくないと解されない

三、商工会では二月十七日に予算補正をおこない特別事業として魚菜市場設置期成会への支出を認め二月二十日に町から補助金を受領した

四、魚菜市場設置期成会では二月二十六日に商工会から補助金を受領して補助目的以外の使用はなく不正は認められない

かも八月に起耕したのに不動産侵奪罪で告発しないのはなぜか、価格を鑑定士の評価より減額したのはなぜか、都市計画内の土地であり近い将来使用目的が変更され坪一千円となれば町は百七十万円の損害となる

小林町長　本人と話し合い仮契約をし議会に報告し諒承を求めて本契約をする、佐々木氏に権利はないのはそのとおりで、八月三十一日におこしたが本人も反省しまきつけはしないとのことで、白糠線の用地、公用廃止地、国道バイパスなどが控えているので告発して罪人とするのがよいかを判断して告発しなかつた、近傍類似の農地価格六万円を適当とし現時点は農業経営となる

伊藤議員　行政報告で片づけられない重大問題である、土地処分の理由が薄弱であり議会無視ではないか、あの土地の附近が一坪五百円で売買され町は給食センターなどに一坪一千円を出しておりながら一坪二百円は安すぎる、町に不利益をあたえる公用地に影響をあたえる

小林町長　処分理由が薄弱だというが、相手の佐々木氏とは白糠線や公用地問題などで紛争の状態は支障となるので温情主義をとつた、公用地への影響は十分配慮するが直接の関連性はない

伊藤議員　行政報告ではなつとくしない、議会で審議して決めるべきである

小林町長　議決事項ではないので報告して諒解を得たかつたが、議案として提出して審議して頂く

◎労働および社会保険法令にもとずく事務ならびに手続きの代行、指導相談
◎行政官公署への申請届出、報告書類の作成手続
◎企業経営調査、指導
◎損害保険取扱（共栄火災保険代理店）
豊田労務経営事務所
足寄町東一区　T70

家具と建材のサトウ
あなたの快的で豊かな住いと暮しのために！ご用命をお待ちいたします！
家具建具製造職人及び見習募集
佐藤家具建材店
足寄駅前　T221

不動産について
調査、売買、あつせん、管理は！
分譲、代行、登記、損害保険代理まで
の御相談
同和、興和火災保険代理
北海道免許十26号
足寄町本通り三丁目　T三四五
足寄不動産事務所

みのりの秋を迎えて
衣料のお支度は当店へ！
ダイヤモンド印　毛糸
スキー印
大量に入荷いたしました
株式会社　前田呉服店
足寄駅前商店街　電話二二番

共立チエンソー
景品付大売り出し
共立チエンソーは国産機として素晴らしい性能を発揮しテレビで放送宣伝され当社が数年販売の結果今や世界水準を抜く優良機種でしかも価安品でまさに時下の大衆的な機種として当社が確信をもつてお奨めいたします。
CS―六〇S　五、五馬力　八万二千円
CSL―八〇A　七馬力　八万六千円
（中古品在庫豊富）
有限会社　鈴木鋸刃物店
足寄町大通り　電話三〇七番